

信行寺しんぶん

〒722-0033 尾道市東土堂町11-36

令和8年9月発行

NO.96

[信行寺のホームページ\(shingyouji.net\)](http://shingyouji.net)があります

(メール) onomichishingyouji@gmail.com

(インスタグラム) onomichi.shingyouji

(LINE) @331sucpn QRコードはこちら →



西暦2026年

佛歴2569年

当寺開創

812年

(1214年開創)

施餓鬼法要の様子



争いなき

平和な

支え合い

自分のことばかり大切に
して優先するあまり、他者とぶつ
かりがちな私たち。
世の中にも、そうした空気が
少しずつ広がっているように
思います。
相手のことを思い、助け合う
気持ちを持つこと、それが平
和への一歩です。

境内近況

残暑お見舞い申し上げます。

9月に入りましたが、まだまだ
残暑が厳しいですね。

先月二十四日は地藏盆と施餓鬼
法要でした。暑い中での法要にな
りましたが、境内は尾道水道から
吹く風がわずかに涼を感じさせ
てくれました。

本堂内でのおつとめは暦の上では
秋とは言え、気温も上がり、全身
汗だくになってのお勤めになりま
した。尾道の寺院の大半はまだま
だエアコンが設置されていないの
で仕方ないですね。

まだまだお体ご自愛くださいね。

くらしに生きる 仏教のことば 其の1

愛嬌・愛想

「なに、それがかえってご愛嬌だ」と言うように、少しの失敗や無礼も、かえってその場の雰囲気や和らげ、可愛らしく憎めないさまを「愛嬌」といいます。

この「愛嬌」は、もともと仏教語で「愛敬(あいぎょう)」と書きます。仏や菩薩のお姿が、穏やかで慈悲に満ち、人々が思わず敬い、慕わずにはいられない相であることを「愛敬相(あいぎょうそう)」と申します。

また、「あの人は愛想がよい」といったときの「愛想」も、本来は「愛相」と書き、これも「愛敬相」に由来する言葉です。

利他の心をもつ人には自然と同情心が備わり、そのやさしさは言葉や表情となってあらわれます。人に接する際、思いやりのこもった言葉(愛語)をもって接する人は、おのずと愛想にも富むようになります。

ただし、「愛想笑い」のように、人の機嫌をとるための振る舞いが過ぎると阿諛追従(あゆつuishō)(※必要以上に相手にへつらうこと)となり、かえって軽んじられることもあります。愛嬌も愛想も、ほどよく大切にしたいものです。



◎墓じまいをお考えなら、こちらに。本堂内納骨堂「白雲殿」

子どもや家族に、お墓の負担を残したくない。

娘さんが結婚して姓が変わった場合でも、

そのご家族やお孫さんへ継承することができます。

家名や姓にとらわれず、大切な方をお守りしていける納骨堂です。

極楽寺本堂、阿弥陀さまの御前で

大切な方のお骨をお預かりします。

檀家でない方もお申し込みいただけます。

宗派不問・生前のお申し込みも可能です。

白雲殿は「永代供養墓」ではありません。

ご納骨後も日々のお勤めの中でご回向いたします。

見学・ご相談はお気軽に極楽寺まで。



発行元：白雲山 極楽寺（ご相談やご連絡はこちらへ）24時間対応

〒720-0838 福山市瀬戸町山北740

電話：084-951-2178 FAX：084-999-1577

携帯：080-3902-0030 （メール）onomichishingyouji@gmail.com